

支援案 第1時 【導入、実態把握】

学習活動	展開	評価	準備物
<p>1.挨拶をし、自己紹介をする。</p> <p>2.これからの学習のめあてと見通しをもつ。</p> <p>3.次回の内容の予告を聞き、期待をもつ。</p>	<p>◎挨拶をし、自己紹介をしあう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師の方から挨拶をし、自分（教師）は「ちょっとかわったことば」を書く方法を教えるためにきたという趣意説明を行う。 ・子どもも挨拶をし、自己紹介をする。 <p>◎これから「ちょっとかわったことばの書き方」の学習をすることを知らせ、がんばることやできるようにしたいことなどめあてをもたせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ちょっとかわったことば」の説明 ・プレテストの実施、答え合わせ ・その結果から、めあてを決める <p>◎次回の内容を聞き、見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回は「拗音」の学習をすることを知らせる。 	<p>学習の見通しを持ち、めあてを書くことができるか</p>	<p>説明用紙 プレテスト めあて用紙 次回の教具</p>

支援案 第2時【拗音 ねじれた音】

学習活動	展開	評価	準備物
1.学習の課題を知り、1時間の流れの見通しをもつ。	<p>◎学習の課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">ねじれた音のルールを覚えよう</div> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の課題を提示する。 ・1時間の流れを知り、見通しをもつ。 		1時間の流れ表
2.拗音のルールを知り、音と文字の関係を理解する。	<p>◎拗音のルールを知り、音と文字の関係を操作活動を通して理解する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">拗音のルール</div> <p>①拗音は「1つの音を、2つの文字で表す」音 ②単語をのばして「あ」で終わったら「ゃ」、 「う」で終わったら「ゅ」、「お」で終わったら「ょ」を添えて表す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「拗音はどこかな」ワーク（村井式）をする。 「でんし<u>ゃ</u>」「あく<u>しゅ</u>」「と<u>しよ</u>しつ」の下線部を◎で表し、どの文字が入るか考える。 <p>◎練習を通して理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「音はいくつかな？文字はいくつかな？」ワークをする。（音韻分解・文字分解） 音を動作化で表し、音の数だけ丸を塗りつぶす。 文字の数だけ塗りつぶす。 ・バラバラつみき置きをする。 ①拗音が含まれたことばを呈示し、音の数だけ赤いつみきを置く。（音韻分解） ②文字の数だけ緑のつみきを置き（文字分解）、支援者が示した箇所のつみきの文字は何か問う。（文字抽出） ・カードならべ 絵カードで呈示されたことばを、複数の文字カードの中から選び、構成する。 	拗音の音と文字の関係が理解できているか	ルール表 ワーク（村井式） ワーク 絵カード つみき つみきシート 絵カード 文字カード
3.ふりかえりをし、次回への見通しをもつ。	<p>◎まとめをし、次回の内容を聞き見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あなうめ書字をし、今日の感想を書く。 ・次回は「長音」の学習をすることを知らせる。 		ふりかえりカード

支援案 第3時【長音 のばす音】

学習活動	展開	評価	準備物
<p>1.学習の課題を知り、1時間の流れの見通しをもつ。</p> <p>2.長音のルールを知り、音と文字の関係を理解する。</p> <p>3.ふりかえりをし、次回への見通しをもつ。</p>	<p>◎学習の課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">のばす音のルールを覚えよう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の課題を提示する。 ・1時間の流れを知り、見通しをもつ。 <p>◎長音のルールを知り、音と文字の関係を操作活動を通して理解する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">のばす音のルール</p> <p>言葉をのばしたとき、「あ」になったら「あ」、「い」になったら「い」、「う」になったら「う」、「え」になったら「い」、「お」になったら「う」 をくっつけます。</p> <p style="text-align: center;">☆特別ルール☆</p> <p>①「おねえさん」「ええ」のときだけは「え」になる</p> <p>②「とおく」「おおきい」「こおり」「おおい」「おおかみ」「とお」「とおる」「ほおずき」「こおろぎ」「ほのお」は「お」になる</p> </div> <p>「おか<u>あ</u>さん」「おと<u>う</u>さん」「おじ<u>い</u>さん」「お<u>ばあ</u>さん」「おに<u>い</u>さん」「おね<u>え</u>さん」「おと<u>う</u>と」「いも<u>う</u>と」下線部を□で表し、どの文字が入るか考える。</p> <p>◎練習を通して理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「音はいくつかな？文字はいくつかな？」ワークをする。(音韻分解・文字分解) 音を動作化で表し、音の数だけ丸を塗りつぶす。文字の数だけ塗りつぶす。 ・バラバラつみき置きをする。 <ul style="list-style-type: none"> ①長音が含まれたことばを呈示し、音の数だけ赤いつみきを置く。(音韻分解) ②文字の数だけ緑のつみきを置き(文字分解)、支援者が示した箇所をつみきの文字は何か問う。(文字抽出) ・カードならべ 絵カードで呈示されたことばを、複数の文字カードの中から選び、構成する。 <p>◎まとめをし、次回の内容を聞き見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あなうめ書字をし、感想を書く。 ・次回は「促音」の学習をすることを知らせる。 	<p>長音の音と文字の関係が理解できているか</p>	<p>1時間の流れ表</p> <p>ルール表</p> <p>特別ルール下敷き</p> <p>ワーク(村井式)</p> <p>ワーク</p> <p>絵カード つみき つみきシート</p> <p>絵カード 文字カード</p> <p>ふりかえりカード</p>

支援案 第4時【拗長音 ねじれてのばす音】

学習活動	展開	評価	準備物
<p>1.学習の課題を知り、1時間の流れの見通しをもつ。</p> <p>2.拗長音のルールを知り、音と文字の関係を理解する。</p> <p>3.ふりかえりをし、次回への見通しをもつ。</p>	<p>◎学習の課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ねじれてのばす音のルールを覚えよう </div> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の課題を提示する。 ・1時間の流れを知り、見通しをもつ。 <p>◎拗長音のルールを知り、音と文字の関係を操作活動を通して理解する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ねじれてのばす音のルール 「ねじれる音」と「のばす音」を合わせて、 「〇〇」＋「う」で表す。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・拗長音を含んだことばの空欄に何の文字が当てはまるかを考える。 「うちゅ<u>う</u>」「かいじゅ<u>う</u>」「ききゅ<u>う</u>」「<u>き</u>ゅうけい」「きゅ<u>う</u>しよく」「<u>ぎ</u>ゅうにゅ<u>う</u>」「きゅ<u>う</u>り」「<u>き</u>ょうしつ」の下線の文字を問う問題。 <p>◎練習を通して理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「音はいくつかな？文字はいくつかな？」ワークをする。(音韻分解・文字分解) 音を動作化で表し、音の数だけ丸を塗りつぶす。 文字の数だけ塗りつぶす。 ・バラバラつみき置きをする。 <ol style="list-style-type: none"> ①拗長音が含まれたことばを呈示し、音の数だけ赤いつみきを置く。(音韻分解) ②文字の数だけ緑のつみきを置き(文字分解)、支援者が示した箇所をつみきの文字は何か問う。(文字抽出) ・カードならべ 絵カードで呈示されたことばを、複数の文字カードの中から選び、構成する。 <p>◎まとめをし、次回の内容を聞き見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あなうめ書字をし、感想を書く。 ・次回は「促音」の学習をすることを知らせる。 	<p>促音の音と文字の関係が理解できているか</p>	<p>1時間の流れ表</p> <p>ルール表</p> <p>ワーク (村井式)</p> <p>ワーク</p> <p>絵カード つみき つみきシート</p> <p>絵カード 文字カード</p> <p>ふりかえりカード</p>

支援案 第5時【促音 つまる音】

学習活動	展開	評価	準備物
<p>1.学習の課題を知り、1時間の流れの見通しをもつ。</p> <p>2.促音のルールを知り、音と文字の関係を理解する。</p> <p>3.ふりかえりをし、次回の見通しをもつ。</p>	<p>◎学習の課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">つまる音のルールを覚えよう</div> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の課題を提示する。 ・1時間の流れを知り、見通しをもつ。 <p>◎促音のルールを知り、音と文字の関係を操作活動を通して理解する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>つまる音のルール</p> <p>つまる音(聞こえないけどある音)は、小さな「つ」を書いて表す。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・小さな「つ」が文字のどこに入るかを考える。 <p>例：根っこの絵と「ねこ」と書いたカードを呈示し、「小さなつはどこに入るかな」と聞く。</p> <p>◎練習を通して理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「音はいくつかな？文字はいくつかな？」ワークをする。(音韻分解・文字分解) 音を動作化で表し、音の数だけ丸を塗りつぶす。文字の数だけ塗りつぶす。 ・バラバラつみき置きをする。 <p>①促音が含まれたことばを呈示し、音の数だけ赤いつみき木を置く。(音韻分解)</p> <p>②文字の数だけ緑のつみきを置き(文字分解)、支援者が示した箇所をつみきの文字は何か問う。(文字抽出)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カードならべ 絵カードで呈示されたことばを、複数の文字カードの中から選び、構成する。 <p>◎まとめをし、次回の内容を聞き見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あなうめ書字をし、感想を書く。 ・次回は「拗促音」の学習をすることを知らせる。 	<p>促音の音と文字の関係が理解できているか</p>	<p>1時間の流れ表</p> <p>ルール表</p> <p>ワーク</p> <p>絵カード つみき つみきシート</p> <p>絵カード 文字カード</p> <p>ふりかえりカード</p>

支援案 第6時【拗促音 ねじれてつまる音】

学習活動	展開	評価	準備物
<p>1. 学習の課題を知り、1時間の流れの見通しをもつ。</p> <p>2. 拗促音のルールを知り、音と文字の関係を理解する。</p> <p>3. ふりかえりをし、次回への見通しをもつ。</p>	<p>◎学習の課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ねじれてつまる音のルールを覚えよう </div> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の課題を提示する。 ・1時間の流れを知り、見通しをもつ。 <p>◎拗促音のルールを知り、音と文字の関係を操作活動を通して理解する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ねじれてつまる音のルール 「ねじれる音」と「つまる音」を合わせて、 「○○」＋「っ」で表す。 「○やっ」「○ゆっ」「○よっ」 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・拗促音を含んだことばの空欄に何の文字が当てはまるかを考える。 「け<u>ち</u>や<u>っ</u>ぶ」「し<u>ゃ</u>っ<u>く</u>り」「し<u>ゅ</u>っ<u>ば</u>つ」「<u>ち</u>や<u>っ</u>く」「<u>き</u>や<u>っ</u>ぶ」「<u>き</u>や<u>っ</u>ち<u>ゃ</u>ー」「<u>ぎ</u>ゅ<u>っ</u>と」「<u>し</u>や<u>っ</u>た<u>ー</u>」の下線部の文字を○にして問う問題。 ◎練習を通して理解を深める。 <ul style="list-style-type: none"> ・「音はいくつかな？文字はいくつかな？」ワークをする。(音韻分解・文字分解) 音を動作化で表し、音の数だけ丸を塗りつぶす。文字の数だけ塗りつぶす。 ・バラバラつみき置きをする。 ①拗促音が含まれたことばを呈示し、音の数だけ赤いつみきを置く。(音韻分解) ②文字の数だけ緑のつみきを置き(文字分解)、支援者が示した箇所のつみきの文字は何か問う。(文字抽出) ・カードならべ 絵カードで呈示されたことばを、複数の文字カードの中から選び、構成する。 <p>◎まとめをし、次回の内容を聞き見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あなうめ書字をし、感想を書く。 ・次回はまとめの学習をすることを知らせる。 	<p>促音の音と文字の関係が理解できているか</p>	<p>1時間の流れ表</p> <p>ルール表</p> <p>ワーク</p> <p>絵カード つみき つみきシート</p> <p>絵カード 文字カード</p> <p>ふりかえりカード</p>